

# とちぎ水土里づくりプランⅢ 平成28年度 取組状況

地域	下都賀地域
重点取組	(土) 担い手の育成強化に向けた基盤整備の推進 (水) 農業水利施設の適正な保全・整備 (里) 地域の魅力向上による都市農村交流の拡大

## 【取組内容】

- 武名瀬川地区（下野市）、佐川南地区（野木町、小山市）に続き、塚崎・東野田地区（小山市）において農地整備事業A=47.3haを実施し、担い手への農地集積を加速させた。武名瀬川地区（下野市）においてスーパー大区画導入実証事業を実施し、労働費、収量等を調査し効果検証を行った。また、下稲葉地区（壬生町）において、壬生町土地改良区、壬生町の協力を得て、地元の合意形成を図り、計画確定に向け手続きを行った。
- 西前原地区（栃木市）、大岩藤地区（栃木市）に加え、美田東部頭首工（小山市）、小倉堰（栃木市）を実施した。農業用河川工作物応急対策事業で押切用水堰（小山市）を次年度から実施する予定である。
- 壬生町において、壬生ハイウェーパークみらい館農産物直売所の新店舗を整備した。



美田東部頭首工（小山市）

## 【目標達成状況】

※1 上段は目標値、下段は実績値

目標指標	現状 H26	計画期間※1					年度目標※2 達成状況
		H28	H29	H30	H31	H32	
1)農地整備事業の実施地区数	—	3 <b>3</b>	4	5	5	7	○
2)保全対策工事の実施施設数	—	4 <b>4</b>	5	6	6	6	○
3)体験施設（観光農園）利用者数	—	35万人 <b>34.4万人</b>	36万人	37万人	38万人	40万人	○

## 【今後の取組】

- 下稲葉地区における速やかな地区界確定業務の実施及び換地計画原案作成
- スーパー大区画導入実証事業における土地改良区等の協力による圃場(3~4ha)の確保検討
- 壬生ハイウェーパーク隣接農地への観光いちご園整備構想

※2 ○…おおむね達成 △…達成できない可能性がある ×…達成は困難